

山口県感染症発生週報 (第20週:平成25年5月13日～5月19日)

1 全数把握感染症

【2類感染症】

・結核:19週追加 3例(岩国1、宇部2)。20週 5例(山口4、宇部1)。

【3類感染症】

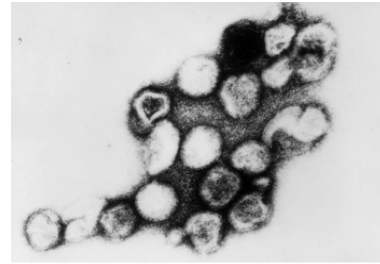
・腸管出血性大腸菌感染症:2例(周南2、1人は無症状で患者家族。O157 VT1VT2)。

【4類感染症】

・レジオネラ症:1例(柳井)。

【5類感染症】

・風しん:4例(岩国、30歳代男性。柳井、40歳代男性。山口、30歳代男性。宇部、30歳代男性)。全国的に多発しており、県内でも増加しています(県内本年累計9例)。



風しんウイルス

CDC/ Dr. Erskine Palmer

2 定点把握感染症(5類感染症)

(1)特記事項

- ・インフルエンザ: 報告数は、前週の半分程度に減少しました。迅速検査結果は、A型7例、B型113例で、臨床診断が9例でした。
- ・感染性胃腸炎: 周南で警報レベルが続いています。[警報レベル: 周南(9週目)]※
- ・水痘: 萩で注意報レベルとなりました。[注意報レベル: 萩(1週目)]※
- ・ヘルパンギーナ: 長門で警報レベルとなりました。[警報レベル: 長門(1週目)]※

※警報レベル・注意報レベルの基準値詳細についてはHPをご覧ください。
<http://kanpoken.pref.yamaguchi.lg.jp/jyoho/report2012/keihotyuuhiho.php>

(2)週別発生状況

疾患名	18週	19週	20週	疾患名	18週	19週	20週
インフルエンザ	305	246	129	百日咳	0	0	0
RSウイルス感染症	4	7	5	ヘルパンギーナ	17	14	20
咽頭結膜熱	9	13	12	流行性耳下腺炎	2	4	4
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	54	119	110	急性出血性結膜炎	0	0	0
感染性胃腸炎	333	380	331	流行性角結膜炎	0	5	3
水痘	85	115	99	クラミジア肺炎	0	0	0
手足口病	10	19	20	細菌性髄膜炎	0	0	0
伝染性紅斑	4	0	2	マイコプラズマ肺炎	0	2	4
突発性発しん	23	43	41	無菌性髄膜炎	0	0	0

(3)地域別発生状況

疾患名	下関	岩国	柳井	周南	防府	山口	宇部	長門	萩	全体
インフルエンザ	25	7	2	42	8	27	10	7	1	129
RSウイルス感染症	4	0	0	1	0	0	0	0	0	5
咽頭結膜熱	2	3	0	1	4	1	0	0	1	12
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	20	7	1	20	4	49	8	0	1	110
感染性胃腸炎	45	48	0	117	17	52	40	0	12	331
水痘	14	16	9	8	7	6	27	0	12	99
手足口病	2	1	0	8	2	3	2	0	2	20
伝染性紅斑	0	0	0	2	0	0	0	0	0	2
突発性発しん	8	1	1	10	1	7	9	1	3	41
百日咳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヘルパンギーナ	1	0	0	0	0	0	3	15	1	20
流行性耳下腺炎	2	0	0	0	2	0	0	0	0	4
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性角結膜炎	0	0	3	0	0	0	0	0	0	3
クラミジア肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
マイコプラズマ肺炎	0	1	0	0	0	0	1	2	0	4
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0